

～人類は地球をどこまで汚染し続けるのか～
微生物からの恵み

ドキュメンタリー映画

「蘇生」上映会 & 特別講演会

放射能汚染、海洋汚染、大気汚染…

人類が汚染し続けている地球環境を、蘇生化させる一筋の希望を描く微生物の可能性について追及したドキュメンタリー映画!!

Story

琉球大学名誉教授比嘉照夫農学博士は、乳酸菌、酵母菌、光合成細菌を中心とした有用な微生物の研究を続けている。その有用な微生物の集合体が、環境問題、食糧問題、健康問題の解決策として大いなる可能性を秘めていることがわかってきた。他にも、様々な研究者達の研究成果からみる微生物の蘇生能力から、今、地球規模で抱える汚染問題の解決策を探る。

【プログラム】

- 18:00～ 開場
- 18:30～ 開演・映画上映「蘇生」90分
- 20:00～ 特別講演会 奥本修一氏
【福島・ベラルーシにおける
EMによる放射能汚染対策研究】
- 20:45 終了

日時 2016年 **3月3日(木)**

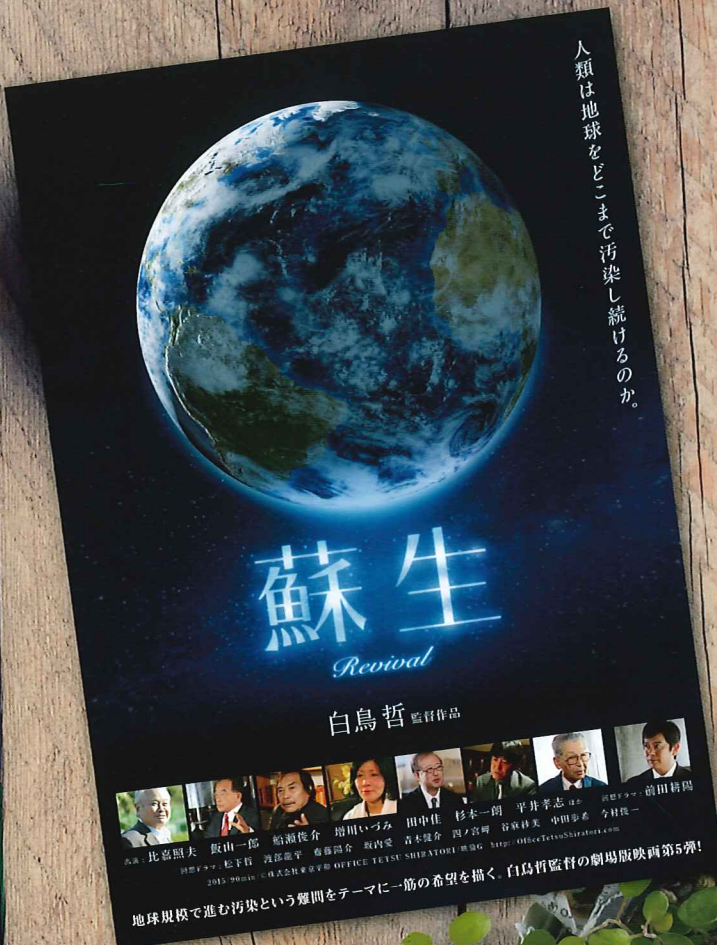
入場料 **前売り 1,200円(税込)** 当日 **1,500円(税込)**
 [高校生500円 中学生以下無料]

定員 **400名** 定員になり次第、締切とさせていただきます。

場所 **ハピネス・ヒル・幸田**
 つばきホール
 額田郡幸田町大字大草字丸山60



2016年3月3日(木)



EM研究機構 研究部
 放射能汚染対策研究プロジェクト担当
 おくもと しゅういち
奥本 秀一 氏

1988年山口大学を卒業後、青年海外協力隊員として中米ホンジュラス共和国に赴任。任期満了後、中米コスタリカのCATIE(熱帯農業研究教育センター)に留学(理学修士)、同センターとコスタリカ大学にて有用微生物を利用した病害防除及び有機農法の研究・普及に従事。コスタリカでの比嘉教授(EM開発者)との出会いがきっかけで、EM研究機構に入社。その後、コスタリカのEARTH大学を拠点に中南米各国へのEM技術の普及に携わる。同時期、日本大学大学院にて学位取得(工学博士)。2011年5月より、放射能汚染対策研究プロジェクト担当として福島県に赴任、現在に至る。

お問合せ・チケット販売 (岡崎市)
(株) 太田商店 らんパーク
TEL 0120-519-705
 ※岡崎市福岡町北裏 25-2 代表 0564-51-9703

協力販売店 **コスモEMタウン (西尾市)**
TEL 0563-54-1018 『榊原』
成田 美樹 (豊田市)
TEL 090-9927-4922

※席数に限りがあります。前売りにてチケットをお買い求め頂くことをお勧めいたします。

後援 **岡崎市教育委員会**

